

コズミックカレッジ・ファンダメンタルコース

2014 年度 神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2

<主催> 一般社団法人スペースウェザー協会

宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

<後援・共催> 九州大学、星槎グループ、学校法人国際学園星槎大学

<開催日時> 平成 26 年 11 月 15 日 10:00-16:00

<開催会場> 星槎グループ湘南大磯キャンパス

<開催所在地> 神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2

<対象> 小学校 3 年生 - 中学校 3 年生

<応募人数> 45

<参加人数> 39

<参加費> 無料

プログラム

時間 プログラム内容

担当
講師

(講義) 宇宙と地球環境の関係を考える

「アラスカから見た自然」というテーマにて、アラスカ在住経験のある講師、毎日新聞科学環境部田中様からの講義。地球温暖化の影響がすでにアラスカには出ている話し、自然がいっぱいで動物も、人間もいっしょに生活をしているような状況の話しを通じて、人間は自然との共生、自然を大切にしなければいけないことを学びました。

10:15-

10:45



田中
泰義

(講義) 宇宙と地球環境の関係を考える

10:45-

11:15

講義後の質疑応答。動物に関する質問が多かった。野生のムースがマクドナルドの店に来て中をのぞいている写真から、みな動物に対して親しみが一層わいたようです。

田中
泰義

時間 プログラム内容

担当
講師



(工作・実験) ペットボトルを使った水ロケット作製 その1
1.5L ペットボトルを利用した水ロケットの作製。尾翼、ノーズコーンの取り付け。

11 :
00-
12 : 00



上泉
義朗

13:00-
13:30

(工作・実験) ペットボトルを使った水ロケット作製 その2
ペットボトルを使った水ロケットの作成のつづき。ビニールテープ、マジックインクによる外観
デザインを楽しみながら完成。

三橋
國嶺



(工作・実験) ペットボトルを使った水ロケット作製 その3
ペットボトルを使った水ロケットの、スイングテストの後、サッカーグラウンドにて打上げ実験。
水の量と空気圧の違いによって飛び方がどのように変わるかを体験した。。

13:30-
15:20

